

## 「(仮称) 町田市子どもにやさしいまち条例」広報物(案)への意見一覧

- ・いただいたご意見を集約するとともに、文言・表記の統一を行っています。
- ・反映状況は、【修正】【参考】【説明】【変更なし】の4つに分類しております。

## 資料5 リーフレット【小学生向け】

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
1	子ども・子育て会議	酒井委員	1 (イラスト)	障がい＝車いす利用者(身体障がい)はイラストとして描きやすく、わかりやすいのかもしれませんが、市内の約半分の学校に知的支援級が設置されているように、実際には知的・自閉情緒障がいの子の方が身近だと思います。見た目が普通な為、イラストで描き分けるのは難しいかもしれませんが、車いすを押している子は削除し、ヘルプカードを身につけている(例:ワッペン)子にしてはどうでしょうか。	1 (イラスト)	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。 ※リーフレット(中高生向け)及び副読本に反映しました。
2	条例検討部会	菅野委員	2 (漫画)	漫画を用いるのはよいと思うのですが、別の例の方がよいのではないかと思いました。友だち同士の場合もありますが、大人から受ける権利の侵害のほうが多いと思いますので。 また、「助けて」って言っているのに助けないで解説しているというストーリーもどうなのかなと感じます。「条例もかたちだけ？」と受け取られるかもしれないと思います。オチもよくわかりませんでした。 ここでは権利の説明になっていますが、子どもにとっての最善の利益の説明の方が実質的なのではないかと思います。	2 (漫画)	【参考】	子どもの意見も参考にし、4コマの題材を、小学生向けのリーフレットで、子どもに一番伝えたい「子どもの権利」に変更しました。
3	条例検討部会	吉川委員	2 (漫画)	「『権利』ってなあに？」の漫画が、ちょっと私にはピンとこなかったのですが、子どもや若い方の意見を聴きたいです。	2 (漫画)	【参考】	子どもの意見も参考にし、4コマの題材を、小学生向けのリーフレットで、子どもに一番伝えたい「子どもの権利」に変更しました。

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
4	子ども・子育て会議	関野委員	2	「大人がすること（大人の責務）」と「大人がするべきこと（大人の責務）」になっていて、表現が揺れています。	2	【参考】	子どもの意見も参考にし、全体的に文字数を少なくして、読みやすくなるように調整を行いました。
5	子ども・子育て会議	関野委員	3	2ページで大人の責務の説明があり、それぞれの権利のところに「大人の責務」と書いてありますが、小学生には難しいのではないのでしょうか。中高生向けのリーフレットの2・3ページでは「大人がすること」とより簡単な言葉で書いてあります。	3	【修正】	子どもの意見も参考にし、全体的に文字数を少なくして、読みやすくなるように調整を行いました。
6	子ども・子育て会議	関野委員	3	中高生向けリーフレットの「育つ権利」のところに「冒険遊び場や公園での遊び」と記載があります。小学生向けにも具体的に書いてあるとわかりやすいのではないのでしょうか。	3	【参考】	子どもの意見も参考にし、全体的に文字数を少なくして、読みやすくなるように調整を行いました。
7	条例検討部会	菅野委員	4	「市」「お店・会社」以外は人なので、「役所や議会の大人」「お店・会社を営む勤めている大人」とした方が統一感が出るのではないかと思います。	4	【変更なし】	市・会社は個人としての【人】の役割以外に、【組織】としての役割も担っているため、この表現を使っています。

資料6 リーフレット【中高生向け】

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
8	子ども・子育て会議	酒井委員	1 (イラスト)	障がい＝車いす利用者（身体障がい）はイラストとして描きやすく、わかりやすいのかもしれませんが、市内の約半分の学校に知的支援級が設置されているように、実際には知的・自閉情緒障がいの子の方が身近だと思います。見た目が普通な為、イラストで描き分けるのは難しいかもしれませんが、車いすを押している子は削除し、ヘルプカードを身につけている（例：ワッペン）子にしてはどうでしょうか。 また、自分で車いすを操作出来るお子さんもおり、常にサポートが必要なのは、もっと重度身体のお子さんで、バギータイプのような方が現実的かと思います。（以前、子ども発達センターの広報誌に描かれていたような気がします）	1 (イラスト)	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。
9	子ども・子育て会議	関野委員	2	「大人がすること（大人の責務）」と「大人がするべきこと（大人の責務）」になっていて、表現が揺れています。	2	【参考】	子どもの意見も参考にし、全体的に文字数を少なくして、読みやすくなるように調整を行いました。
10	条例検討部会	菅野委員	2・3	それぞれの権利に対応するかたちで、大人がすることが挙げられていますが、どこか他人事のように感じます。大人自身が子どもの権利を侵害しないようにふるまうこともいれるとよいのではないかと思います。例えば暴力や虐待、差別から守りますだけではなく、子どもに対して暴力を振るわない、差別的な扱いをしないということです。 また、子どもの権利すべてに対応していないことも気になりました。	2・3	【参考】	子どもの意見も参考にし、全体的に文字数を少なくして、読みやすくなるように調整を行いました。
11	子ども・子育て会議	関野委員	2・3	前文で「大人がするべきこと（大人の責務）」と書いてありますが、権利のところでは「大人がすること」となっていて、表現が揺れています。	2・3	【参考】	子どもの意見も参考にし、全体的に文字数を少なくして、読みやすくなるように調整を行いました。

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
12	条例 検討部会	菅野委員	2・3	守られる権利の大人がすることには、救済措置、具体的には相談できたり場合によってはかくまったりすることも入れ込みたいです。	2・3	【参考】	子どもの意見も参考にし、全体的に文字数を少なくして、読みやすくなるように調整を行いました。
13	条例 検討部会	菅野委員	2・3	参加する権利の大人がすることですが、「子どもの話を聴き…」を一番最初にもってきたいです。	2・3	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。

資料7 リーフレット【大人向け】

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
14	子ども・ 子育て 会議	酒井委員	1 (イラスト)	子どもを見守る大人のイメージかと思いますが、大人に向けても、障がいがある子もない子も、という意識づけをして欲しいので、いっそのこと中高生向けと同じイラストにしてはどうでしょうか。	1 (イラスト)	【説明】	表紙イラストは、リーフレットの違いをわかりやすくするために、対象に合わせたイメージとしています。 地域の大人も子どもを見守っているイラストに変更にしました。
15	条例 検討部会	菅野委員	1	最後の行、「大人は子どもを信頼し、支え、手助けしていく…」と「信頼」を入れたいです。子どもを尊重するためには、信頼することが第一に必要なだと考えるからです。	1	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
16	条例 検討部会	吉川委員	1	表紙のメッセージも大人向けになっていますが、中高生向けと同じで良いのではないのでしょうか。	1	【変更なし】	表紙のメッセージは、その対象に一番最初に伝えたいトピックを入れています。子どもの最善の利益や子どもの声を聴くことについてはリーフレットの中で触れています。
17	条例 検討部会	菅野委員	2	大人がすべき大事なことのひとつ「子どもの声を聴く」ということばがありません。「子どもにやさしいまち」の説明の最後の行の前に、「それぞれが子どもの声に耳を傾け」といれ、様々な立場で…と続けたらどうでしょうか。	2	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、P2・3に子どもの声を聴くことの重要性について、カワセミ先生による説明を入れました。
18	子ども・ 子育て 会議	関野委員	2 (右下)	中高生向けリーフレットの2ページや副読本の8ページには公園が記載されていますが、ここにも公園という記載がほしいです。また、「町田市 子どもの居場所」で検索されたページにも公園が載っていません。子どもセンターや冒険遊び場など子どものために整備された場所だけが子どもの居場所なのではないと思いますし、「子どもにやさしいまち」ならどこでも子どもの居場所なのだから、公園は外すべきではないと思います。	2 (右下)	【修正】	P4の居場所の例示に、公園を追加しました。
19	条例 検討部会	菅野委員	3	施設関係者の責務の4つ目は次のようにしたらいかがでしょうか。 「子どもの成長に向けた」→「子どもの成長に応じた」	3	【参考】	リーフレットの構成を見直し、併せて説明を変更しました。

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
20	条例検討部会	菅野委員	全体	全体的にさらっとしているというか、大人が子どもの権利を守る主体であること、つまり当事者性が薄い印象があります。自分のふるまいが子どもの権利を侵害している可能性があるかどうかをふりかえることのできる内容を入れることも良いのではないかと思います。そこまではできなくても、子どもの権利を尊重すること＝わがままになると考える大人は多いと思うので、その辺の誤解を解くような内容があると良いと思います。4ページ目がちょっともったいないと思います。	全体	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。「子どものわがまま」についてはP3に説明する項目を設けました。

資料8 副読本

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
21	条例検討部会	菅野委員	1	イラスト、ここも車椅子に乗っていたり、外国人の子どもなど、多様な子どもの姿を入れてほしいです。	1	【修正】	イラストにヘルプカードを身に着けた子どもを追加しました。
22	条例検討部会	菅野委員	4	可能であれば、子ども憲章の全文を入れるといいと思います。	5	【修正】	子ども憲章の全文を追加しました。
23	子ども・子育て会議	酒井委員	4	町田市子ども憲章について、要素だけでなく、ガイドブック5ページのように全文書いてある方が、8ページ以降の子どもの権利について理解しやすいと思います。子どもたちも子ども憲章についてきちんと知ってもらえと思っています。	5	【修正】	子ども憲章の全文を追加しました。
24	子ども・子育て会議	工藤委員	5	②と⑤の「おおむね」の表記をそろえた方が良いと思います。	18	【説明】	ヒアリングを反映した結果、該当の表記はなくなりました。

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
25	条例 検討部会	菅野委員	7	カワセミの二つ目のセリフについて、「大人と子どもがみんなで考えて行動して」というのは子どもの参画の理想形ですが、前文の説明としては、子どもにとっての最善の利益を守るために、大人が考えて行動するという内容の方がいいと思います。	8	【変更なし】	前文は、「子どもの参画」の次のステップとして、これからの取組である「子ども自身による実行」を示すという考え方に基づいて作成しているため、それに関連した説明にしています。
26	子ども・子育て 会議	工藤委員	11	次のところは修正が必要だと思います。 4行目 話し→話	13	【説明】	ヒアリングを反映した結果、該当の表記はなくなりました。
27	子ども・子育て 会議	工藤委員	13	次のところは修正が必要だと思います。 市の責務 支援を行こと→行うこと	15	【説明】	ヒアリングを反映した結果、該当の表記はなくなりました。

資料9 ガイドブック

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
28	子ども・子育て 会議	関野委員	1	「考えてみよう！子どもの権利」と書いてありますが、条文を読むまで権利が出てきません。リーフレットや副読本のように、4つの権利を分かりやすく見せたほうが良いのではないのでしょうか。特に12ページが権利を明示できるページだと思います。	12	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
29	条例 検討部会	菅野委員	4	カワセミのコラム3～4行目について、今のままだと誰かが考えるようにとれるので、「子どもにとって最も良いことは、子どもにしかわかりません。子どもに関することは、子ども自身が考え、決めて、行動することが大事で、」などとすると良いと思います。	4	【説明】	子どもの最善の利益は、先ずは大人が子どもの声を聴いて考えることが重要だと捉えているため、そのままの表現といたしました。 現在の説明は、ユニセフの4つの原則の説明文を使った表現としています。
30	条例 検討部会	菅野委員	12	カワセミの最後のセリフ、なくてもいいような気がします。	12	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。
31	条例 検討部会	菅野委員	14	家庭で暮らせない子どももいるので、家やそれに代わる場所としたほうが良いかなと思います。	14	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。
32	子ども・ 子育て 会議	関野委員	15	他のリーフレットでは「大人がすること（大人の責務）」となっていますが、ここでは「大人の責務」と「大人がすること」が別々になってしまっています。	15	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。
33	条例 検討部会	菅野委員	16	解説とは、そこに込められた意味や思いなど、読んだだけではわからないことを書くべきだと思います。今の解説は条文を別の言葉で言い換えている詳しく述べているのにとどまっています。例えば、前文の最初の解説では、「市民」を最初にもってきたことなどを加えるのがよいのではないかと思います。	16	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
34	条例 検討部会	菅野委員	17	「たとうまくいかななくても」の解説には、失敗することも子どもの権利であること、失敗はダメなことではなく、そこから学び、やり直すことで次につながる可能性をもつことなどを加えてほしいです。	17	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。
35	条例 検討部会	菅野委員	17	解説の3つ目、ここは「同じ思い」とはどのようなことかを解説すべきではないでしょうか。	17	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。
36	条例 検討部会	菅野委員	18	「子どもにやさしいまちって？」に対するカワセミの解説について、立場によって違うのはもちろんですが、大事なのは子どもの視点に立つ（子どもを信頼する、子どもの声を聴く）ことだと思います。それはどんな立場でも変わらないはずです。今のままだとその人が「やさしい」と言ったら、それがやさしいことになってしまいます。	19	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。
37	条例 検討部会	菅野委員	21	第4条の解説（3）が物足りません。ひとりひとりがかけがえのない存在であることを強調してほしいです。例えば、生まれたときの身体の状態、家庭の状況、国籍、出生順位、性別に関わらずひとりひとりがかけがえのない存在であることを認めます。	21・22	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。
38	条例 検討部会	菅野委員	22	第5条、救済措置のことも具体的に書く必要があると思います。具体的には3つ目に、暴力やいじめ、虐待にあったときどうしてもらえるのか加えるべきです。カワセミの解説で加えてもいいかもしれません。例. 子どもに「救済措置ってどんなこと？」と聞かせて、カワセミが答える	24	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。
39	条例 検討部会	菅野委員	25	第8条について、子どもにとっての最善の利益は、子どもに聞かないといけないことを加えたいです。大人が勝手に考えることではないということを強調したいです。	26	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
40	条例 検討部会	菅野委員	26	第9条について、保護者や学校の先生以外の大人の重要性について書いたらどうでしょうか。 例. 「子どもには、家庭や学校以外で自分の気持ちをぼろっと出すことができる場所も必要です」など	33	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、第16条の解説を修正しました。
41	条例 検討部会	菅野委員	27	OJTの説明を入れた方が良いでしょう。	29	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。
42	条例 検討部会	菅野委員	33	子どもの疑問だけではなく、保護者をはじめとする大人の疑問を入れても良いと思いました。 例. 「子どもの権利が大事なのはわかりますが、そんな精神的経済的な余裕がありません。」という質問に対してカワセミが答えるなど。	35	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。

その他

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
43	条例 検討部会	菅野委員	—	全体を通して、町田市で最も苦しい立場にいる子どもがリーフレットなどを読んで、自分のことも考えてくれているんだなと思えるようなものにするべきだと思います。その分マジョリティにはピンとこないこともあるかもしれませんが、それで良いのではないかと思います。	—	【説明】	現在作成中の広報物については、条例について「知ってもらう」「理解してもらう」「実践してもらう」ことを目的に作成しております。先ずはより多くの市民に「子どもの権利」や「大人の責務」について知ってもらう必要があるため、より多くの市民がイメージしやすい内容にしています。

項番	会議体	委員名	意見募集ページ	意見	第4回資料ページ	分類	回答
44	条例 検討部会	菅野委員	—	障がいがあったりや外国つながりの子どももその対象であること、あるいは18歳以上のヤングケアラーなども含まれることをリーフレットや副読本、ガイドブックに入れ込めると良いのではないかと思います。	ガイドブック 19	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、第2条の「定義」の解説を修正しました。
45	条例 検討部会	吉川委員	—	副読本とガイドブックに記載がありましたが、子どもの権利条約にある「紛争」「難民」も、町田市の子どもたちと全く無関係とは思いません。 紛争地帯から逃れてきている子どもや、難民申請をしている子どももいると思われるためです。 子どもの権利条約は「日本だけでなく、世界の子どもたちを守るルール」であって、本条例は「子どもの権利条約を、町田市の子どもたちにもわかりやすいように具体化したもの」なのかなと思います。	副読本 3	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正しました。
46	子ども・ 子育て 会議	酒井委員	—	ガイドブックでいえば、例えば10ページは調査時期・調査対象がUDフォントなのに、回収状況が明朝体に変わっていて統一性に欠けています（別のデータからコピーした感あります）。本文内については、フォントの種類が多いと落ち着かないので、使用するフォントをなるべくUDデジタル教科書体とUDゴシック体に統一して欲しいです。（イラスト系のところは除く）	—	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、フォントを統一しました。